

プロポーザル方式における特定結果書

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 1 業務名 | 四国の港湾におけるクルーズ振興方策及び物流効率化方策等検討業務 |
| 2 所属事務所 | 四国地方整備局港湾空港部 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 | 令和6年6月21日 |
| 5 公示日 | 令和6年5月27日 |
| 6 特定通知日 | 令和6年7月31日 |

[illegible]

プロポーザル評価表

1. 件名 四国の港湾におけるクルーズ振興方策及び物流効率化方策等検討業務
2. 所属事務所 四国地方整備局港湾空港部
3. 技術提案書の特定通知日 令和6年7月31日

業 者 名		技術評価点の内訳				技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	特定テーマ			
				特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30	170		220	
一般財団法人みなと総合研究財団		20	28	121		169	特定

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 業務名 | 四国の港湾におけるクルーズ振興方策及び物流効率化方策等検討業務 |
| 2 所属事務所 | 四国地方整備局港湾空港部 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 公示日 | 令和6年5月27日 |
| 5 選定通知日 | 令和6年6月21日 |

[illegible]

【令和6年度 公募型・簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

件名	四国の港湾におけるクルーズ振興方策及び物流効率化方策等検討業務			ランク：建設コンサルタント等 A等級	技術者の資格：・技術士（総合技術監理部門（建設）又は建設部門）
業務概要・数量	本業務は、昨今のクルーズ情勢を踏まえた四国の港湾におけるクルーズ振興方策、及びみなとオアシスを活用した地域活性化方策等とともに、2024年問題を踏まえ、フェリー・RORO船推進協議会の再開に向けた検討、及び海上コンテナ貨物の動向を踏まえた競争力強化の検討等を行うものである。			契約形態：簡易公募型プロポーザル方式	・博士（業務に該当する分野）
	・計画準備等			1式	・RCCM（港湾及び空港部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。
	・クルーズ振興方策の検討			1式	但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者
	・大型プレジャーボートの寄港促進に向けた検討			1式	・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者又は土木学会1級土木技術者
	・みなとオアシス等を活用した地域活性化方策の検討			1式	・APECエンジニア（業務に該当する部門）
	・フェリー・RORO船を活用した物流効率化方策等の検討			1式	・発注者が上記と同等であると認めた者
	・競争力強化に向けた検討			1式	
	・成果物			1式	
		業務区分	業務の等級	発注形態	技術者の同種業務実績：企業と同じ
		建設コンサルタント等	A		
技術提案書のヒアリング実施日		入札予定日	履行期間	単体設計共同体	技術者の類似業務実績：企業と同じ
令和6年7月12日～17日		令和6年8月23日	令和7年2月28日		
特定テーマ：昨今のクルーズ情勢を踏まえ、四国の港湾に求められるクルーズ振興の取組について、関係者等へヒアリングを行うにあたっての課題、着眼点、及び解決方法について					

[illegible]